

02.01  
19:00～

# まちの作戦会議@谷中 / HAGISO 公開作戦会議 #04

## 共有と発信：中から見る谷中

まちの作戦会議@谷中は、谷中地区のまちづくりの蓄積と最新の事情を学びながら、文化資源としての景観・生活文化を継承、活用するための作戦を考え、しくみとして提案することを目指す、地域の専門家や実務家として活動、もしくは活動しようする人を中心としたプロジェクトです。第4回は「共有と発信」という視点から、長らく谷中で暮らしてきた子育て世代、働き盛り世代の方々に地域での生活と、生活環境としての谷中に思うことについて、地域の外からの目線、評価に対して感じる事、地域と外の人とのつながりの中で感じられていることを語っていただき、住み手にしっくり来る「まちのしくみ」のつくりかたについて、各人の想いと悩みの解決から、地域内外での意識のつながり、「共有」の視点も含めて検討していきます。

### ■プログラム

18:40 開場

19:00 プロジェクトスクール 概要説明

19:05 セッション1 谷中で育てる

話し手：齋藤泉さん 橘光さん 峯岸 由美子さん  
インタビュー：矢嶋桃子さん（谷中ベビママ安心ネット）

19:45 セッション2 谷中で商う

話し手：野田俊行さん（がようし） 皆川 滋さん（寺町美術館 & GALLERY）  
インタビュー：矢嶋桃子さん（谷中ベビママ安心ネット）

20:30 作戦会議 中から見る谷中の共有と発信

アドバイザーとプロジェクトスクール生の質疑応答、地域の方からのコメント

作戦会議@谷中では、地域で活動する専門家、専門家を目指す人が集まって、谷中のまちのなかで、生活と文化が積み重なりつくられてきたまちの風景をつなぐしくみ、それを定着させるための方法を探っていきます。

### ■プロジェクト課題：文化資源区のまちのしくみづくり

地域の歴史文化を活用したまちづくりに先駆的に取り組んできた谷中地区において、その蓄積と最新のまちづくりの事情を学びながら、谷中地区を対象に、文化資源区としての景観・生活文化を継承、活用するためのビジョンと具体化のしくみを提案します。住民、地権者、行政、専門家の動きが連動するためのしくみとして、まちのあり方とそれを支えるための各自の活動の方針、実現手段を整理し、定着するための試みを行います。

プロジェクトの目標は、以下の4点に集約されます。

- ・谷中地区におけるまちのビジョンとしくみの整理と提案
- ・住民、地権者、行政、専門家の長期的な生活ビジョンの提示
- ・各種制度の活用、経済性の確保に関する検討と提案
- ・各主体間の情報共有、コミュニケーションツールの提案

### ■連絡先

ps-yanaka@tohbu.sakura.ne.jp

### ■めざすところ：文化資源区の人材育成と活動の場の発見

プロジェクトスクールでは、文化資源会議の人材育成として、文化資源を活用した地域の課題の解決を通じて、若手実務家・専門家とそのたまごである学生が、地域によりそって活動するための知識・技術をみがき、また、そこで得られた地元とのつながりや人的ネットワークから、活躍の場を広げていくことで、文化資源区のまちづくりを担う人材となっていくことを目指しています。

今期の谷中でのスクールは、このプロジェクトスクールのプレ企画として実施するものです。まちのしくみに関する検討を通じ、来期以降には、空き家の保全・活用、寺町としてのこれからのあり方の提案など、より具体的なプロジェクトへの展開も想定しています。

### ■企画・運営

◎椎原晶子（NPO たいとう歴史都市研究会） ○片桐由希子（首都大学東京）  
宮崎晃吉（HAGISO）